

☆☆☆☆☆

# 学卒者の就職をよろしく

寺本 知事 大阪で懇談会ひらく

☆☆☆☆☆

知事主催によつて例年行われる、京阪神地区の県人会員及び縁故事業所との、学卒者就職問題懇談会は、去る七月二十四日大阪で開かれた。

知事は「熊本県の学卒業者の就職は質、量ともに年々向上の一途を辿つてい

る。特に今年は例年に見えない良い成果を収めることができたが、これは熊本県人の発展の為喜びにたえない。又これは、皆さんのご協力の賜で、厚く感謝申し上げます」とお礼をのべ、併せて今後の協力を依頼した。

なおこの席上、県人会側から熊本県政の現状についてせひ話を……との要望があったので、知事から下笠ダム、三井三池争議、水俣病の問題についての県のとつた措置、及び近く開催される熊本団体の準備状況などについて詳しく説明があり、県人会の皆さんに深い感銘を与えた。

## エンジンと取組む

熊本総合職業訓練所

黒石原の林の中に、去る四月から開設された労働福祉事業団の「熊本総合職業訓練所」では、いま訓練生が油にまみれてエンジンの整備訓練に汗を流している。

この訓練所は、専門的な技術の修得をめざすもので、現在は二万平方メートルという広い敷地に、内燃機関科実習場が建てられ、三十三名の訓練生が内燃機関整備工としての訓練を受けている。

科目は更に、三十六年度ブロック建築、機械が、三十七年度木工、ラジオ・テレビ修理が増設される。訓練期間は一カ年で、将来は二カ年制になる予定。  
(職業安定課)

## 東京で読む 「広報くまもと」

富士化工から礼状

「広報くまもと」は県内有識者の皆さんはいうまでもなく、東京在住の県出身の皆さんにも毎月お送りしていますが、先日広報課あてに、つぎのような礼状が舞い込んで、係一同を喜ばせています。

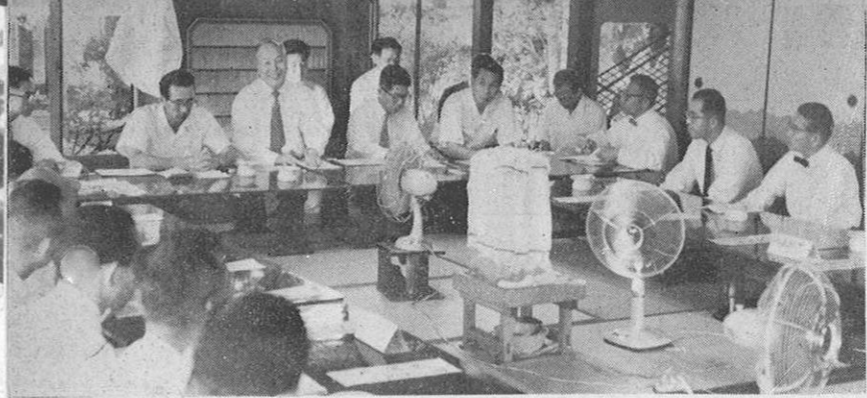
「……(前略)毎月「広報くまもと」を御送付賜わり誠に有難く厚く御礼申し上げます。弊社は会長が森大矢野町長殿にて御地出身者男子三十一名、女子六名、全従業員百名のプラスチック通信光学機械部品及び事務用品、銀行・ホテル用品を製作しております。

毎年御地から中・高校の卒業生を採用致しておりますが、いずれも優秀なる青少年ばかりで嬉しく存じます。

(中略)御誌「広報くまもと」を通じてまして、郷里の皆様方に何とぞよろしくお伝え下さい。「広報くまもと」は郷土出身者の間では引つぱりだです。東京で読む「広報くまもと」はまた格別です。これからも毎号続けて御送付願いたく楽しみに御待ち申し上げます。

敬具

東京都世田谷区北沢一丁目  
富士化工株式会社  
藤 居 藤 雄



▲ その日の懇談会場



▲ 自主自律の精神で頑張つて下さい……と知事の激励をうける県出身者たち (三菱電機にて)



▲ 理髪店で……器具の消毒はどうか?

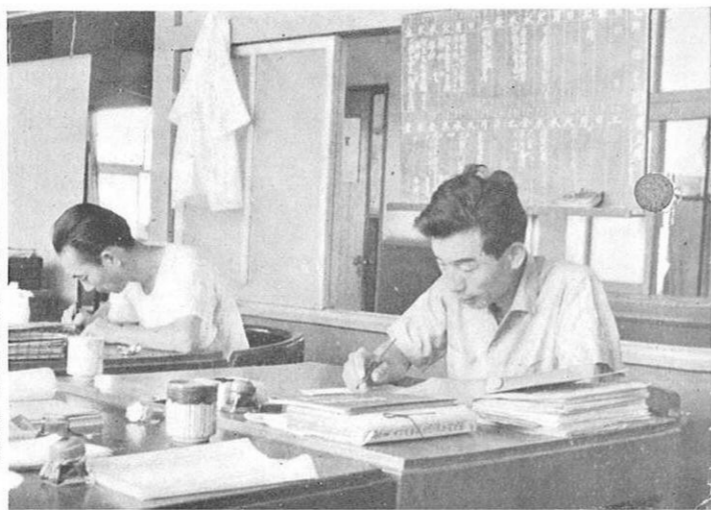
<第1線の人びと>

## 環境衛生監視員

旅館や理髪店などの衛生管理がよく実行されているかどうかを監視し、指導するのが環境衛生監視員です。現在、県下に35名、各保健所を基地として活動しています。こゝに紹介するのは、人吉保健所の菱田さんと木本さんの仕事ぶりです。



▲ 旅館の便所の検査も大切な仕事だ。



菱田さんは、月の大半は現地の監視、指導で忙しいが、事務所に戻ると、報告や仕事のプラン作成などが待っている……。

温泉旅館で……湯の温度を調査したり、泉質を分析したり……(右、木本さん)



▲ 村の公民館で……婦人グループに衛生教育の講話を。



▲ 旅館で……寝具がカビ臭くないか、洗濯はゆきとどいているか

